

南海電気鉄道（株）に対し、 「DBJ環境格付」に基づく融資を実施 －最高ランクの格付を取得－

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）は、南海電気鉄道株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長：遠北光彦、以下「当社」という。）に対し、「DBJ環境格付」に基づく融資を実施しました。

「DBJ環境格付」融資は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて融資条件を設定するという世界で初めての融資メニューです。

当社は、大阪なんばを基点に、和歌山、関西国際空港、高野山等を結ぶ民間鉄道会社として、環境保全に配慮した鉄道事業の運営に努めるとともに、沿線地域社会との協働による生態系サービスへの配慮と鉄道の利用促進の一体化を図るなど、本業を通じた高度な環境経営を実践しています。

今回の格付では、以下の点を高く評価しました。

- (1) 中長期的な計画のもと、駅設備の快適性の向上や携帯翻訳機の導入を進め積極的な情報発信を行うことで、環境負荷が少ない鉄道利用を促進していることに加え、省エネルギー車両の導入やエコ運転研修の実施を通じ、鉄道事業において低環境負荷型社会への貢献を図っている点
- (2) 地域と協働しながら「なんかいの森」での植林活動や道普請などの環境保全活動を進め、沿線での生態系の維持・向上を目指すほか、なんばパークスでの屋上庭園の整備や環境配慮型オフィス・なんばスカイオの運営など、沿線地域の特色を生かしながら沿線の環境価値向上に寄与している点
- (3) これまでのCSRへの取り組みをより深化させるべく、「SDGs関連研修」を通じて吸い上げた従業員の意見をもとに、中長期的な視点で自社事業との関連性から事業を通じて解決すべき社会課題を整理し、コーポレートレポートで開示するなど、マテリアリティの特定に向けて着実に歩みを進めている点

その結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが特に先進的」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～金融フロンティアの弛まぬ開拓を通じて、お客様及び社会の課題を解決し、日本と世界の持続的発展を実現します～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

関西支店 企画調査課 電話番号 06-4706-6455